

社会福祉施設でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年6月12日（土）、本市内の社会福祉施設において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・6月10日（木）、社会福祉施設の入所者1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、同日、陽性が確認されました。
- ・このため、接触の可能性のあった職員48名及び入所者51名について、PCR検査を順次実施したところ、6月12日（土）に職員5名の陽性が確認されました。
- ・また、前記検査で陰性と確認された入所者1名が、6月13日（日）、体調不良のため、PCR検査を実施したところ、翌日、陽性が確認されました。

6月10日結果判明	: 1名 (6月12日公表)
6月12日結果判明	: 5名 (6月14日公表)
6月14日結果判明	: 1名 (6月15日公表)
- ・職員については、全員宿泊施設で療養しています。入所者については、1名が感染症指定医療機関等に入院し、1名が療養先を調整しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	30代	40代	50代	計
職員	1	3	1	5
入所者	—	1	1	2
計	1	4	2	7

(2) 居住地 広島市

(3) 症状 軽症